

昭和54年度

# 学校要覧



《校訓》

自主創造

力行奉仕

敬愛親和

## 校歌

作詞 荒木良雄  
作曲 永井幸次

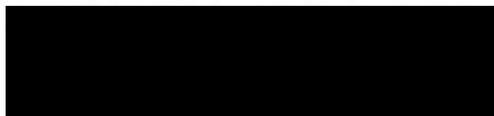
一、朝そびゆる いらか  
紅に白鷺 城は匂う  
崇高さや その名負いて  
建ちし 学び舎  
知識新たに 磨き学ばん

二、雲は涯なく はれて  
青空に白鷺 城はきおう  
ゆたけさや その名負いて  
建ちし 学び舎  
希望明るく 懐き努めん

三、夕べ輝く 姿  
端しくも白鷺 城は立てり  
雄々しさや その名負いて  
建ちし 学び舎  
理想たゆまず 求め進まん



姫路市立白鷺中学校





## 《沿革の概要》

昭和22年4月7日	城南、城巽を校区とする新制中学設立決定。 校名「白鷺」決定。旧歩兵10連隊跡を仮校舎とする。
22. 4. 20	初代池内薫二校長就任。
22. 5. 10	開校式。
22. 9. 1	校章制定。
23. 5. 28	白鷺中学校育友会発会式。
23. 7. 2	旧46部隊跡(現校地)に移転。
23. 7. 12	校歌制定。
25. 3. 15	校旗推戴。
25. 9. 1	白鷺中学校生徒会結成。
26. 10. 1	並木創刊号発行。
26. 4. 8	第二代茨木太郎校長就任。
27. 7. 10	南校舎完成。
27. 7. 20	応援歌制定。
28. 5. 11	北校舎完成。
29. 6. 1	校舎第三期工事完了。
30. 4. 8	校訓制定。
30. 6. 23	白鷺中学校讃歌、応援歌制定。
30. 7. 25	生徒心得、生徒手帳作成。
30. 11. 7	文部省指定産業教育研究発表会開催。
32. 5. 21	創立10周年記念式挙行。
32. 8. 12	プール竣工。
33. 7. 18	肢体不自由児学級開設。
34. 4. 10	第三代小西七郎校長就任。
35. 8. 31	校舎移転改装工事完了。
36. 5. 8	体育館竣工。
36. 10. 15	本館第一期工事完了。
37. 3. 31	本館第二期工事完了。
38. 4. 10	第四代崎谷操校長就任。
38. 6. 5	本館第三・四期工事完了。
39. 4. 20	特殊学級開設。
41. 8. 1	姉妹校提携(建屋中学校)
42. 6. 8	本館第五期工事完了。
42. 10. 13	創立20周年記念式。
43. 3. 10	本館第六期工事完了。
44. 3. 15	正門完成。
44. 4. 1	難聴学級開設。
45. 3. 15	ロータリー完成。
48. 4. 1	第五代後藤稔郎校長就任。
51. 7. 17	体育館竣工。本館完成(七期工事)
51. 10. 9	創立30周年記念式典挙行。
52. 4. 1	第六代永井辰夫校長就任。
52. 11. 14	プレハブ6教室の工事着工。
53. 5. 11	プレハブ10教室の工事に着工。
53. 5. 29	木造校舎の取りこわし工事に着工。
53. 6. 27	鉄筋校舎基礎工事に着工。
54. 2. 27	新校舎竣工式挙行。
54. 10. 6	白鷺中学校完成記念式挙行。
54. 11. 21・22	第14回全国バス学習研究集会開催。

## 《校区の概要》

1. 本校は姫路市の中央部であり、国鉄姫路駅より白鷺城に至る大手前通りの東西にまたがり、北は城まで、南は駅に至る地域で(58町)、城南小・城巽小の両校区を占めている。  
大部分は本市を代表する商業地域であり、官庁街、住宅街を含んでいる姫路市の政治・経済・交通センターである。
2. 昭和20年の戦災で校区の大半を焼失し、城下町の面影は少なくなったが、白鷺城をはじめ、多くの文化遺産や情緒豊かな郷土行事をもっている。市街は近年著しくビル化され、職住分離によるドーナツ化現象が進行しているが、由緒ある歴史的地域であるといえる。
3. 教育に関する関心は強く、熱意をもって学校に協力する。従って進学率も高く、例年90%以上が高校に進学している。毎学期の授業参観日の出席もよく、PTA・自治会・婦人会・同窓会等の関係諸団体の活動も活発である。

## 《教育計画》

**学校経営の態度** あるべき姿の人間の育成をめざす

- 知・徳・体の調和のとれた発達
- 人間関係を基盤にした統合・止揚の教育
- 自主的・創造的・奉仕的(力行)人間の育成
- 人間尊重の教育
- 教育諸活動推進のための条件整備
- 全校的な共通理解による研修の推進

## 《時和54年度努力目標》

学級集団を高める中でひとりひとりの学習の成立をめざす。

1. ひとりひとりの学習の成立
  - 学力と人間関係の同時達成
  - 人間関係と学習効率を高める教育機器の活用
  - 基礎的な学力・体力の定着
  - ゆとりと充実の学校生活をめざす移行措置
  - 小集団学習を深める評価
2. バズによる生徒指導
  - 学級集団の育成
  - 落ちこぼさない教科指導
  - 基本的な生活習慣をつける教科外諸活動
3. 障害をのりこえる人間の育成
  - 統合教育の推進
  - 障害をのりこえる力を育てる方法と場
4. 教育環境の整備と充実



## 《同和教育実践目標》

1. 差別解消につながる学力の創造と連帯感を深め高めるための学習環境の整備推進をはかる。
  - ひとりひとりを生かす学業指導
  - 進路を保障する学力の向上とそのてだて
2. 「友だち」の研究をとおして自ら高まる同和学习をどう進めるか
  - 学習展開の方法について相互研修
  - 同和学习ノートによる親子の対話

《年間主要行事計画》

月	学校行事	育友会行事	生徒会行事	関連行事
4	始業式・入学式 身体測定・家庭訪問 野外活動・歓迎遠足	育友会総会	学級委員選出 各部編成 予算編成	春季休業
5	開校記念日・中間考査 卒業旅行	新旧役員歓迎会 学習参観・同和研修会		
6				ゆかた祭 教生受入れ
7	期末考査・学校水泳 1学期終業式	保護者会	校内球技大会	夏祭
8	野外活動・課外水泳	町別懇談会	校内水泳大会	夏季休業 姫路祭
9	2学期始業式 夏季作品展	学習参観	学級委員改選	教生受入れ
10	体育大会・中間考査	同和研修会	本部役員改選	
11	1・2年修学旅行	学習参観	音楽コンクール	総社祭
12	期末考査・2学期終業式	保護者会		冬季休業
1	3学期始業式・耐寒訓練	同和研修会		
2	中間考査	保護者会	「並木」発行	私立高校入試
3	期末考査 卒業式・終業式	保護者会	本部役員選出	公立高校入試

《生徒の実態》

生徒数・学級数（54.5.1現在）

性別	学年	1年	2年	3年	障害児学級		合計
					精薄	難聴	
男		75	81	102	1	8	267
女		71	89	93	2	7	262
計		146	170	195	3	15	529
学級数		4	4	5	1	2	16

《年次別卒業生動向》

年次別卒業生動向

年度	23-29	30-34	35-39	40-44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	計	
卒業生	男	1335	1462	1569	1091	177	143	154	141	128	114	103	112	121	6650
	女	1018	1029	1139	814	145	111	123	117	101	80	86	90	83	4936
	計	2353	2491	2708	1905	322	254	277	258	229	194	189	202	204	11586
進学	2128	2003	2323	1741	288	236	262	241	216	180	182	189	198	10187	
就職	176	299	311	125	24	17	5	14	9	14	6	11	3	1014	
家事	49	189	74	39	10	1	10	3	4	0	1	2	3	385	

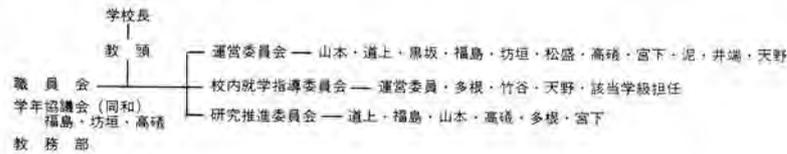
歴代校長▶ 初代 池内薫二先生 S 22.4～27.3  
 二代 茨木太郎先生 27.4～34.3  
 三代 小西七郎先生 34.4～38.3  
 四代 崎谷 操先生 38.4～48.3  
 五代 後藤稔郎先生 48.4～52.3  
 六代 永井辰夫先生 52.4～現在

《教育組織》

職名	氏名	担任教科・学級	年数	住 所
校長	永井辰夫		3	[REDACTED]
教頭	牛尾照夫	美術・技術	4	
教諭	道上昌幸	理科	5	
"	坊垣正博	理科	5	
"	黒坂秀男	理科・技術	8	
"	加藤妙子	家庭3～5	7	
"	福島達郎	国語	8	
"	山本亀夫	国語	2	
"	高磯忠實	社会	2	
"	是川治	英語3～1	1	
"	下房正英	社会3～3	4	
"	泥 豊	音楽1～1	3	
"	菊池恵躬子	国語1～3	8	
"	多根貞代	理科・難聴	13	
"	藤本清子	美術2～2	5	
"	上山恭三	保体1～4	4	
"	竹谷由起子	家庭・精薄	9	
"	西川ミスズ	英語	8	
"	宮下徹	保体2～1	6	
"	井端保夫	数学1～2	2	
"	埴岡洋子	保体	2	
"	河上忠俊	数学3～2	3	
"	林久良	社会	2	
"	上垣泰博	英語2～3	1	
"	松盛清泰	技術3～4	2	
"	天野一美	社会・難聴	3	
"	浜側孝	数学2～4	2	
養教	森田静代		8	
主査	出口悦次		10.7	
講師	寺田昌三	国語(習字)	2	
"	寺前寿子	生花	18.6	
用務員	桑垣知詠子		1	
パソコン員	山本長雄		3	
内科	築谷茂夫		18	
歯科	鈴木哲郎		8	
眼科	大月水人		13	
耳鼻科	藤森春樹		15	
薬剤師	藤本明彦		8	



# 《校務分掌》



## 1. 運 營



## 2. 指 導



## 3. 研 修

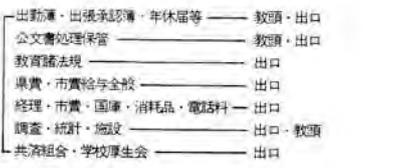
研究発表、職員研修、計画、推進——道上  
 学習指導——山本、是川、教育工学——高橋、下房  
 生徒指導——宮下、道上、学級指導——福島、はら  
 障害児教育——多根、竹谷(セブントイム)

## ●事務部

### 1. 管 理



### 2. 庶 務



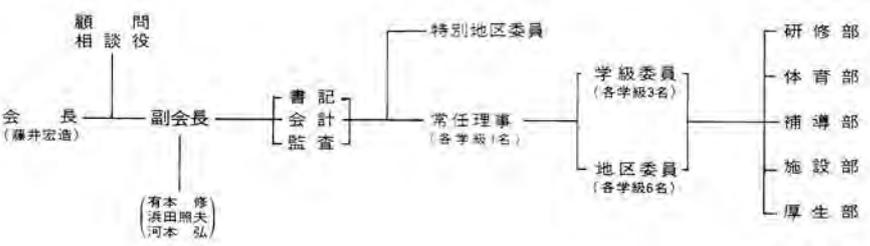
### 3. 会 計



### 4. 渉 外



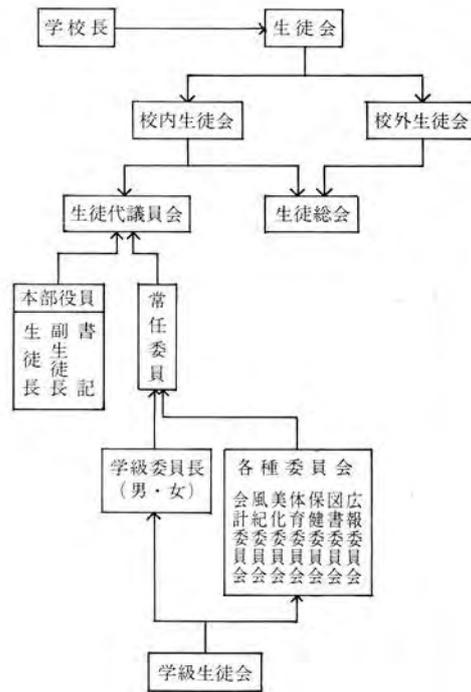
# 《育友会組織図》





## 生徒会活動

### 《生徒会組織表》



### 《部活動》

#### ■運動部

水 泳 部  
野 球  
サ ッ カ ー  
バスケットボール(男)  
バスケットボール(女)  
バレーボール(男)  
バレーボール(女)  
テ ニ ス(男)  
テ ニ ス(女)  
陸 上 競 技  
剣 道

#### ■文化部

合 唱 部  
写 真 部  
放 送 部  
美 術 部  
レクリエーション  
華 道 部

#### ■同好会

柔 道 部  
理 科 部

